

明 細 書

発明の名称：

販売サーバ、紹介サーバ、販売システム、販売制御方法、紹介制御方法、記録媒体、および、プログラム

技術分野

[0001] 本発明は、販売サーバ、紹介サーバ、販売システム、販売制御方法、紹介制御方法、記録媒体、および、プログラムに関する。

背景技術

[0002] 近年、インターネット上において、電子商取引が可能な販売サイト（例えば、ショッピングモールサイト等）が存在する。このような販売サイトでは、商品等を購入したユーザにポイントを付与するサービスが提供されている。

[0003] 例えば、特許文献１には、利用頻度の高いユーザに対して効果的にポイントを付与する商品販売システムが開示されている。

先行技術文献

特許文献

[0004] 特許文献１：特開２０１１－１５４５５０号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0005] 最近では、販売サイトのコンテンツを紹介する紹介サイトも知られている。一例として紹介サイトは、各種コンテンツへのリンク情報を含んだ紹介ページをユーザ端末に提示し、関心のあるユーザを販売サイトへと導くことができるようになっている。

このような紹介サイトを經由して販売サイトを訪れたユーザに対して、新たなサービスを提供したいという要望が挙げられている。

例えば、紹介サイトを經由して販売サイトを訪れたユーザが商品等を購入

した場合に、今まで通り販売サイトのポイントを付与するだけでなく、紹介サイトのポイントも付与したいといった要望である。

[0006] しかしながら、販売サイトと紹介サイトとは、運営者が異なっており、サーバ等も異なっている。そのため、両サイトで情報を共有するためには別のサーバ等を立ち上げる必要があるなど、システムが大規模化してしまうことが懸念される。

そのため、簡易な仕組みにて、紹介サイトを經由して販売サイトへアクセスしたユーザに、当該紹介サイトのポイントを付与できるようにする技術が求められていた。

[0007] 本発明は、上記実状に鑑みてなされたもので、簡易な仕組みにて、他サイト（例えば、紹介サイト）を經由して自サイト（例えば、販売サイト）へアクセスしたユーザに、当該他サイトのポイントを付与できる販売サーバ、紹介サーバ、販売システム、販売制御方法、紹介制御方法、記録媒体、および、プログラムを提供することを目的とする。

課題を解決するための手段

[0008] 本発明の第1の観点に係る販売サーバは、

紹介サーバからコンテンツが紹介された端末に、該コンテンツを含む販売ページを提示する販売サーバであって、

前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報であって前記紹介サーバにアクセスした前記端末のユーザにより選択され得るリンク情報を、前記紹介サーバに提供する提供部、

前記提供したリンク情報が前記端末のユーザにより選択され、前記紹介サーバにより、該リンク情報に含まれるプレースホルダ文字列が前記ユーザを識別する識別情報に置換された後、該置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスに応答して、前記端末に前記コンテンツを含む販売ページを提示する提示部、

前記販売ページを提示した前記端末の前記ユーザによる当該販売サーバにおける購入を管理する管理部、

前記管理される前記ユーザの購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記ユーザに与えるポイントを算定させるために前記紹介サーバに報告する報告部、を備える、

ことを特徴とする。

[0009] また、上記観点に係る販売サーバにおいて、

前記提供部は、前記コンテンツへのリダイレクト、及び、プレースホルダ文字列を含むURL (Uniform Resource Locator) 情報を生成するプログラムモジュールを前記紹介サーバに提供することで、前記リンク情報を提供する、

ことを特徴とする。

[0010] また、上記観点に係る販売サーバにおいて、

前記提示部は、前記紹介サーバから前記置換済のリンク情報によりリダイレクトされたことが判別された場合に限り、前記端末に前記コンテンツを含む販売ページを提示する、

ことを特徴とする。

[0011] 本発明の第2の観点に係る紹介サーバは、

販売サーバのコンテンツを端末のユーザに紹介する紹介サーバであって、前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報が含まれる紹介ページを前記端末に提示する提示部、

前記提示した紹介ページにおける前記リンク情報の選択を、前記端末から受け付ける受付部、

前記選択されたリンク情報に含まれるプレースホルダ文字列を、前記ユーザを識別する識別情報に置換する置換部、

前記置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスを、前記端末に指示する指示部、

前記ユーザの前記販売サーバにおける購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記販売サーバから受理する受理部、

前記受理した購入報告に基づいて、前記識別情報により識別された前記ユ

ーザに与えるポイントを算定する算定部、を備え、

前記紹介ページにて前記リンク情報が選択された際に、前記ユーザが当該紹介サーバにログインしていなければ、当該紹介サーバは、前記ユーザを前記端末から当該紹介サーバにログインさせた後、前記置換部に前記プレースホルダ文字列を前記識別情報に置換させる、

ことを特徴とする。

[0012] 本発明の第3の観点に係る販売システムは、

紹介サーバからコンテンツが紹介された端末に、該コンテンツを含む販売ページを販売サーバにて提示する販売システムであって、

前記販売サーバは、

前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報であって前記紹介サーバにアクセスした前記端末のユーザにより選択され得るリンク情報を、前記紹介サーバに提供する提供部、

前記提供したリンク情報が前記端末のユーザにより選択され、前記紹介サーバにより、該リンク情報に含まれるプレースホルダ文字列が前記ユーザを識別する識別情報に置換された後、該置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスに応答して、前記端末に前記コンテンツを含む販売ページを提示する販売ページ提示部、

前記販売ページを提示した前記端末の前記ユーザによる前記販売サーバにおける購入を管理する管理部、

前記管理される前記ユーザの購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記紹介サーバに報告する報告部、を備え、

前記紹介サーバは、

前記販売サーバから提供された前記リンク情報が含まれる紹介ページを前記端末に提示する紹介ページ提示部、

前記提示した紹介ページにおける前記リンク情報の選択を、前記端末から受け付ける受付部、

前記選択されたリンク情報に含まれる前記プレースホルダ文字列を、前記

ユーザを識別する識別情報に置換する置換部、

前記置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスを、前記端末に指示する指示部、

前記販売サーバから報告された購入報告を、前記販売サーバから受理する受理部、

前記受理した購入報告に基づいて、前記識別情報により識別された前記ユーザに与えるポイントを算定する算定部、を備え、

前記紹介サーバは、前記紹介ページにて前記リンク情報が選択された際に、前記ユーザが前記紹介サーバにログインしていなければ、前記ユーザを前記端末から前記紹介サーバにログインさせた後、前記置換部に前記プレースホルダ文字列を前記識別情報に置換させる、

ことを特徴とする。

[0013] 本発明の第4の観点に係る販売制御方法は、

紹介サーバからコンテンツが紹介された端末に、該コンテンツを含む販売ページを提示する販売サーバにおける販売制御方法であって、

前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報であって前記紹介サーバにアクセスした前記端末のユーザにより選択され得るリンク情報を、前記紹介サーバに提供する提供工程、

前記提供したリンク情報が前記端末のユーザにより選択され、前記紹介サーバにより、該リンク情報に含まれるプレースホルダ文字列が前記ユーザを識別する識別情報に置換された後、該置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスに応答して、前記端末に前記コンテンツを含む販売ページを提示する提示工程、

前記販売ページを提示した前記端末の前記ユーザによる当該販売サーバにおける購入を管理する管理工程、

前記管理される前記ユーザの購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記ユーザに与えるポイントを算定させるために前記紹介サーバに報告する報告工程、を備える、

ことを特徴とする。

- [0014] 本発明の第5の観点に係る紹介制御方法は、
- 販売サーバのコンテンツを端末のユーザに紹介する紹介サーバにおける紹介制御方法であって、
- 前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報が含まれる紹介ページを前記端末に提示する提示工程、
- 前記提示した紹介ページにおける前記リンク情報の選択を、前記端末から受け付ける受付工程、
- 前記選択されたリンク情報に含まれるプレースホルダ文字列を、前記ユーザを識別する識別情報に置換する置換工程、
- 前記置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスを、前記端末に指示する指示工程、
- 前記ユーザの前記販売サーバにおける購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記販売サーバから受理する受理工程、
- 前記受理した購入報告に基づいて、前記識別情報により識別された前記ユーザに与えるポイントを算定する算定工程、を備え、
- 前記紹介ページにて前記リンク情報が選択された際に、前記ユーザが当該紹介サーバにログインしていなければ、当該紹介サーバは、前記ユーザを前記端末から当該紹介サーバにログインさせた後、前記置換工程にて前記プレースホルダ文字列を前記識別情報に置換させる、
- ことを特徴とする。

- [0015] 本発明の第6の観点に係るコンピュータ読み取り可能な記録媒体は、
- 紹介サーバからコンテンツが紹介された端末に、該コンテンツを含む販売ページを提示するコンピュータを、
- 前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報であって前記紹介サーバにアクセスした前記端末のユーザにより選択され得るリンク情報を、前記紹介サーバに提供する提供部、
- 前記提供したリンク情報が前記端末のユーザにより選択され、前記紹介サ

一バにより、該リンク情報に含まれるプレースホルダ文字列が前記ユーザを識別する識別情報に置換された後、該置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスに応答して、前記端末に前記コンテンツを含む販売ページを提示する提示部、

前記販売ページを提示した前記端末の前記ユーザによる当該コンピュータにおける購入を管理する管理部、

前記管理される前記ユーザの購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記ユーザに与えるポイントを算定させるために前記紹介サーバに報告する報告部、

として機能させることを特徴とするプログラムを記録する。

[0016] 本発明の第7の観点に係るコンピュータ読み取り可能な記録媒体は、販売サーバのコンテンツを端末のユーザに紹介するコンピュータを、前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報が含まれる紹介ページを前記端末に提示する提示部、

前記提示した紹介ページにおける前記リンク情報の選択を、前記端末から受け付ける受付部、

前記選択されたリンク情報に含まれるプレースホルダ文字列を、前記ユーザを識別する識別情報に置換する置換部、

前記置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスを、前記端末に指示する指示部、

前記ユーザの前記販売サーバにおける購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記販売サーバから受理する受理部、

前記受理した購入報告に基づいて、前記識別情報により識別された前記ユーザに与えるポイントを算定する算定工程、として機能させ、

前記紹介ページにて前記リンク情報が選択された際に、前記ユーザが当該コンピュータにログインしていなければ、当該コンピュータは、前記ユーザを前記端末から当該コンピュータにログインさせた後、前記置換部に前記プレースホルダ文字列を前記識別情報に置換させる、

ように機能させることを特徴とするプログラムを記録する。

[0017] 上記記録媒体は、非一時的な（non-transitory）記録媒体であってよく、コンピュータとは独立して配布・販売することができる。ここで、非一時的な記録媒体とは、有形な（tangible）記録媒体をいう。非一時的な記録媒体は、例えば、コンパクトディスク、フレキシブルディスク、ハードディスク、光磁気ディスク、デジタルビデオディスク、磁気テープ、半導体メモリ等である。また、一時的な（transitory）記録媒体とは、伝送媒体（伝搬信号）それ自体を示す。一時的な記録媒体は、例えば、電気信号、光信号、電磁波等である。なお、一時的な（temporary）記憶領域とは、データやプログラムを一時的に記憶するための領域であり、例えば、RAM（Random Access Memory）等の揮発性メモリである。

[0018] 本発明の第8の観点に係るプログラムは、

紹介サーバからコンテンツが紹介された端末に、該コンテンツを含む販売ページを提示するコンピュータを、

前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報であって前記紹介サーバにアクセスした前記端末のユーザにより選択され得るリンク情報を、前記紹介サーバに提供する提供部、

前記提供したリンク情報が前記端末のユーザにより選択され、前記紹介サーバにより、該リンク情報に含まれるプレースホルダ文字列が前記ユーザを識別する識別情報に置換された後、該置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスに応答して、前記端末に前記コンテンツを含む販売ページを提示する提示部、

前記販売ページを提示した前記端末の前記ユーザによる当該コンピュータにおける購入を管理する管理部、

前記管理される前記ユーザの購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記ユーザに与えるポイントを算定させるために前記紹介サーバに報告する報告部、

として機能させることを特徴とする。

- [0019] 本発明の第9の観点に係るプログラムは、
販売サーバのコンテンツを端末のユーザに紹介するコンピュータを、
前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報が含まれる紹介ページを
前記端末に提示する提示部、
前記提示した紹介ページにおける前記リンク情報の選択を、前記端末から
受け付ける受付部、
前記選択されたリンク情報に含まれるプレースホルダ文字列を、前記ユー
ザを識別する識別情報に置換する置換部、
前記置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスを、前記端末
に指示する指示部、
前記ユーザの前記販売サーバにおける購入報告であって前記識別情報を含
む購入報告を、前記販売サーバから受理する受理部、
前記受理した購入報告に基づいて、前記識別情報により識別された前記ユ
ーザに与えるポイントを算定する算定工程、として機能させ、
前記紹介ページにて前記リンク情報が選択された際に、前記ユーザが当該
コンピュータにログインしていなければ、当該コンピュータは、前記ユーザ
を前記端末から当該コンピュータにログインさせた後、前記置換部に前記プ
レースホルダ文字列を前記識別情報に置換させる、
ように機能させることを特徴とする。

- [0020] 上記プログラムは、当該プログラムが実行されるコンピュータとは独立し
て、コンピュータ通信網を介して配布・販売することができる。

発明の効果

- [0021] 本発明によれば、簡易な仕組みにて、他サイトを経由して自サイトへア
クセスしたユーザに、当該他サイトのポイントを付与できる。

図面の簡単な説明

- [0022] [図1]本実施形態に係る販売システムの全体構成の一例を示す模式図である。
[図2]ユーザ端末、紹介サーバ、及び、販売サーバ間で行われる通信の一例を
説明するための模式図である。

[図3]ユーザ端末、紹介サーバ、及び、販売サーバが実現される典型的な情報処理装置の概要構成を示す模式図である。

[図4]本実施形態に係る紹介サーバの概要構成の一例を示すブロック図である。

[図5]紹介ページの一例を説明するための模式図である。

[図6]選択されたリンク情報の一例を説明するための模式図である。

[図7]置換済みのリンク情報の一例を説明するための模式図である。

[図8]認証ダイアログの一例を説明するための模式図である。

[図9]本実施形態に係る販売サーバの概要構成の一例を示すブロック図である。

[図10]販売ページの一例を説明するための模式図である。

[図11]販売履歴情報の一例を説明するための模式図である。

[図12]本実施形態に係る紹介制御処理を説明するためのフローチャートである。

[図13]本実施形態に係る販売制御処理を説明するためのフローチャートである。

発明を実施するための形態

[0023] 以下に本発明の実施形態を説明する。以下の実施形態は説明のためのものであり、本願発明の範囲を制限するものではない。したがって、当業者であればこれらの各要素または全要素をこれと均等なものに置換した実施形態を採用することが可能であるが、これらの実施形態も本発明の範囲に含まれる。

[0024] (全体構成)

本発明の実施形態に係る販売システム100は、図1に示すように、紹介サーバ200と、販売サーバ300と、ユーザ端末400とが、インターネット500を介して接続されて構成される。なお、紹介サーバ200は、複数存在してもよい。また、ユーザ端末400は、利用するユーザに応じて、複数存在し得る。

[0025] 紹介サーバ200は、インターネット500上にてユーザ端末400からアクセス可能な紹介サイトであり、ユーザ端末400（より詳細にはユーザ）に、販売サーバ300のコンテンツを紹介するための紹介ページ等を提示する。

[0026] 販売サーバ300は、インターネット500上にてユーザ端末400から直接、もしくは、紹介サーバ200を経由して、アクセス可能な販売サイトであり、ユーザ端末400に、コンテンツに係る商品等を販売するための販売ページ等を提示する。

[0027] ユーザ端末400は、ユーザに操作される端末であり、インターネット500を介して紹介サーバ200や販売サーバ300にアクセスし、紹介ページや販売ページ等を閲覧する。

このユーザは、一例とした、紹介サイトの会員であり、また、販売サイトの会員でもある。なお、紹介サイトと販売サイトとは、運営者が異なっているものとする。そのため、サーバが個別に存在しており、ユーザに関する情報も、それぞれのサイトにて別々に管理されている。つまり、ユーザID（ユーザ名）から始まり、パスワードや処理内容（サイトでのアクション等）に至るまで、紹介サイトと販売サイトとで別々に管理されている。

[0028] このような販売システム100において、紹介サーバ200を経由して販売サーバ300へアクセスしたユーザ端末400（より詳細にはユーザ）が、販売サーバ300にて商品等を購入した場合に、紹介サーバ200のポイントをユーザに付与する処理概要について、図2を用いて説明する。図2は、ユーザ端末、紹介サーバ、及び、販売サーバ間で行われる通信の一例を説明するための模式図である。

[0029] 紹介サーバ200は、ユーザ端末400に紹介ページを提示する（P1）。つまり、紹介サーバ200は、アクセスしてきたユーザ端末400に、販売サーバ300のコンテンツを紹介するための紹介ページを提示する。なお、詳細は後述するが、紹介ページには、コンテンツを紹介するために、販売サーバ300のコンテンツへアクセスするためのリンク情報が含まれている

。

[0030] ユーザ端末400は、リンク情報を選択する（P2）。すなわち、紹介ページを提示したユーザ端末400のユーザが、ページ内のコンテンツに興味を持つと、そのコンテンツを詳しく知ろうとして、リンク情報を選択する。

[0031] 紹介サーバ200は、ユーザの識別情報を含むリンク情報によるリダイレクトを、ユーザ端末400に指示する（P3）。なお、詳細は後述するが、紹介サーバ200は、リンク情報に含まれるプレースホルダ文字列を、ユーザの識別情報に置換し、置換済のリンク情報によるコンテンツへのアクセスを、ユーザ端末400に指示する。

[0032] ユーザ端末400は、ユーザの識別情報を含んだリダイレクトにより、販売サーバ300にアクセスする（P4）。つまり、ユーザ端末400は、ユーザの識別情報を伴って、販売サーバ300のコンテンツへアクセスする。

[0033] 販売サーバ300は、ユーザ端末400に販売ページを提示する（P5）。つまり、販売サーバ300は、リダイレクトしてきたユーザ端末400に、コンテンツに係る商品等を販売するための販売ページを提示する。

[0034] ユーザ端末400は、商品等を購入する（P6）。すなわち、販売ページを提示したユーザ端末400のユーザが、コンテンツに係る商品等を欲すると、ユーザ端末400を操作して購入処理を行う。

[0035] 販売サーバ300は、所定のタイミング（例えば、1日の終わり等）に、ユーザの識別情報を含む購入報告を、紹介サーバ200に報告する（P7）。つまり、販売サーバ300は、ユーザに与えるポイントを算定させるための購入報告を、紹介サーバ200に送信する。

[0036] 購入報告を受け取った紹介サーバ200は、ポイントを付与する（P8）。つまり、紹介サーバ200は、受理した購入報告に基づいて、ポイントを算定し、識別情報により識別されたユーザに付与する。

[0037] （情報処理装置の概要構成）

本発明の実施形態に係る紹介サーバ200、販売サーバ300、及び、ユーザ端末400が実現される典型的な情報処理装置600について説明する

。

[0038] 情報処理装置600は、図3に示すように、CPU (Central Processing Unit) 601と、ROM (Read Only Memory) 602と、RAM (Random Access Memory) 603と、NIC (Network Interface Card) 604と、画像処理部605と、音声処理部606と、DVD-ROM (Digital Versatile Disc ROM) ドライブ607と、インターフェース608と、外部メモリ609と、コントローラ610と、モニタ611と、スピーカ612と、を備える。

[0039] CPU 601は、情報処理装置600全体の動作を制御し、各構成要素と接続され制御信号やデータをやりとりする。

[0040] ROM 602には、電源投入直後に実行されるIPL (Initial Program Loader) が記録され、これが実行されることにより、所定のプログラムをRAM 603に読み出してCPU 601による当該プログラムの実行が開始される。また、ROM 602には、情報処理装置600全体の動作制御に必要なオペレーティングシステムのプログラムや各種のデータが記録される。

[0041] RAM 603は、データやプログラムを一時的に記憶するためのもので、DVD-ROMから読み出したプログラムやデータ、その他、通信に必要なデータ等が保持される。

[0042] NIC 604は、情報処理装置600をインターネット等のコンピュータ通信網に接続するためのものであり、LAN (Local Area Network) を構成する際に用いられる10BASE-T/100BASE-T規格にしたがうものや、電話回線を用いてインターネットに接続するためのアナログモデム、ISDN (Integrated Services Digital Network) モデム、ADSL (Asymmetric Digital Subscriber Line) モデム、ケーブルテレビジョン回線を用いてインターネットに接続するためのケーブルモデム等と、これらとCPU 601との仲立ちを行うインターフェース (図示せず) 等により構成される。

- [0043] 画像処理部605は、DVD-ROM等から読み出されたデータをCPU 601や画像処理部605が備える画像演算プロセッサ（図示せず）によって加工処理した後、これを画像処理部605が備えるフレームメモリ（図示せず）に記録する。フレームメモリに記録された画像情報は、所定の同期タイミングでビデオ信号に変換され、モニタ611に出力される。これにより、各種のページ表示が可能となる。
- [0044] 音声処理部606は、DVD-ROM等から読み出した音声データをアナログ音声信号に変換し、これに接続されたスピーカ612から出力させる。また、CPU 601の制御の下、情報処理装置600が行う処理の進行の中で発生させるべき音を生成し、これに対応した音声をスピーカ612から出力させる。
- [0045] DVD-ROMドライブ607に装着されるDVD-ROMには、例えば、実施形態に係る紹介サーバ200や販売サーバ300を実現するためのプログラムが記憶される。CPU 601の制御によって、DVD-ROMドライブ607は、これに装着されたDVD-ROMに対する読み出し処理を行って、必要なプログラムやデータを読み出し、これらはRAM 603等に一時的に記憶される。
- [0046] インターフェース608には、外部メモリ609、コントローラ610、モニタ611、及びスピーカ612が、着脱可能に接続される。
- [0047] 外部メモリ609には、ユーザの個人情報に関するデータなどが書き換え可能に記憶される。
- [0048] コントローラ610は、情報処理装置600の各種の設定時などに行われる操作入力を受け付ける。情報処理装置600のユーザは、コントローラ610を介して指示入力を行うことにより、これらのデータを適宜外部メモリ609に記録することができる。
- [0049] モニタ611は、画像処理部605により出力されたデータを情報処理装置600のユーザに提示する。
- [0050] スピーカ612は、音声処理部606により出力された音声データを情報

処理装置 600 のユーザに提示する。

[0051] この他、情報処理装置 600 は、ハードディスク等の大容量外部記憶装置を用いて、ROM 602、RAM 603、外部メモリ 609、DVD-ROM ドライブ 607 に装着される DVD-ROM 等と同じ機能を果たすように構成してもよい。

[0052] 以下、上記情報処理装置 600 においてそれぞれ実現される紹介サーバ 200 及び販売サーバ 300 の構成等について、図 4～図 11 を参照して説明する。情報処理装置 600 に電源が投入され、ユーザ端末 400 からの要求を受け付けると、本実施形態に係る紹介サーバ 200 及び販売サーバ 300 として機能させるそれぞれのプログラムが実行され、本実施形態に係る紹介サーバ 200 及び販売サーバ 300 が実現される。

[0053] (紹介サーバの概要構成)

図 4 は、本実施形態に係る紹介サーバ 200 の概要構成の一例を示すブロック図である。図示するように、紹介サーバ 200 は、紹介制御部 201 と、紹介ページ提示部 202 と、受付部 203 と、置換部 204 と、指示部 205 と、受理部 206 と、算定部 207 とを備える。

[0054] 紹介制御部 201 は、紹介サーバ 200 全体を制御する。例えば、紹介制御部 201 は、ユーザ端末 400 や販売サーバ 300 との通信を制御すると共に、ユーザ端末 400 等からの要求に応じた処理を行う。

上述した CPU 601 等が、このような紹介制御部 201 として機能する。

[0055] 紹介ページ提示部 202 は、ユーザ端末 400 からのアクセスに応答して、販売サーバ 300 のコンテンツを紹介するための紹介ページをユーザ端末 400 に提示する。より詳細には、コンテンツを紹介するために、販売サーバ 300 のコンテンツへアクセスするためのリンク情報が含まれる紹介ページを提示する。

具体例として、紹介ページ提示部 202 は、図 5 に示すような紹介ページ 700 を端末 400 に提示する。この紹介ページ 700 には、カテゴリエリ

ア 701、お買い得エリア 702、ランキングエリア 703、及び、紹介エリア 704 が含まれている。

特に、紹介エリア 704 には、「モーションウィジェット」と呼ばれるプログラムモジュール（一例として、Java Script（登録商標））によって動的に生成されるコンテンツ（一例として、商品画像）が、順次ローテーション表示される。そのため、ユーザの目を引きやすく、興味のあるコンテンツにマウスカーソル等を合わせて、クリックされ易い。なお、これらのコンテンツには、販売サーバ 300 における対応するコンテンツへのリンク情報が付加されている。このリンク情報の詳細については、以下の受付部 203 と共に説明する。

上述した CPU 601 及び NIC 604 等が、このような紹介ページ提示部 202 として機能しうる。

[0056] 図 4 に戻って、受付部 203 は、提示した紹介ページにおけるリンク情報の選択を、ユーザ端末 400 から受け付ける。

例えば、上述した図 5 に示す紹介ページ 700 の紹介エリア 704 における何れかのコンテンツ（何れかの商品画像）が、ユーザ端末 400 からクリック操作されると、そのコンテンツに付加されたリンク情報が選択される。一例として、プログラムモジュールは、選択されたリンク情報として、図 6 に示すリンク情報 710 を生成する。

このリンク情報 710 には、リダイレクト依頼文字列 711、リダイレクト先文字列 712、プレースホルダ文字列 713、及び、コンテンツ詳細文字列 714 が含まれている。

なお、プレースホルダ文字列 713 は、他の文字列に置換するための代替文字列であり、この例の場合「%user_id%」であるが、他の文字列であってもよい。このようなプレースホルダ文字列 713 の置換については、以下の置換部 204 と共に説明する。

上述した CPU 601 及び NIC 604 等が、このような受付部 203 として機能しうる。

[0057] 置換部204は、選択されたリンク情報に含まれるプレースホルダ文字列を、ユーザを識別する識別情報に置換する。

例えば、置換部204は、リンク情報のプレースホルダ文字列を、紹介サーバ200におけるユーザ名（ユーザID）を基に、所定の暗号化（変換）を施して生成した文字列に置換する。なお、このような暗号化を省いて、プレースホルダ文字列をそのままのユーザ名に置換してもよい。

具体例として、置換部204は、上述した図6のリンク情報710のプレースホルダ文字列713を暗号化したユーザ名に置換して、図7に示すリンク情報710とする。つまり、図6のプレースホルダ文字列713を、暗号化ユーザ名715に置き換えた図7のリンク情報710を生成する。

この図7では、暗号化ユーザ名715を一例として「h79si8i4」と示しているが、これは、無秩序な文字列を便宜的に表しており、当然にユーザ名に応じて異なる文字列となる。

なお、このようなプレースホルダ文字列の置換が行われるのは、ユーザ端末400のユーザが紹介サーバ200にログイン済みの場合に限られる。

そのため、ユーザが紹介サーバ200にログインしていない場合には、認証ダイアログをユーザ端末400に提示するなどして、ユーザにログインを促すことになる。例えば、紹介制御部201は、紹介ページ提示部202を制御して、図8に示すような認証ダイアログ720をユーザ端末400に提示する。

そして、ユーザが認証された（ログインできた）後に、置換部204は、上記と同様に、リンク情報のプレースホルダ文字列を、暗号化ユーザ名に置換する。

上述したCPU 601等が、このような置換部204として機能しうる。

[0058] 図4に戻って、指示部205は、置換済のリンク情報によるコンテンツへのアクセスを、ユーザ端末400に指示する。例えば、指示部205は、上述した図7のリンク情報710のリダイレクト依頼文字列711を受け、ユーザ端末400をリダイレクト先文字列712で示される販売サーバ300

へ、暗号化ユーザ名 715 及び、コンテンツ詳細文字列 714 を伴って、リダイレクトさせる。

上述した CPU 601 及び NIC 604 等が、このような指示部 205 として機能しうる。

[0059] 受理部 206 は、販売サーバ 300 におけるユーザの購入報告を販売サーバ 300 から受理する。

つまり、上記の指示部 205 によって、販売サーバ 300 へリダイレクトさせたユーザ端末 400（より詳細にはユーザ）が、紹介したコンテンツに係る商品等を購入した場合に、所定のタイミング（例えば、1 日の終わりに）、販売サーバ 300 から報告される購入報告を受理する。この販売報告には、例えば、金額情報（後述する販売価格）、及び、購入したユーザを識別する識別情報が含まれている。この識別情報には、上述した図 7 のリンク情報 710 における暗号化ユーザ名 715 と同じものが使用される。つまり、紹介サーバ 200 側で復号化してユーザ名を取得でき、販売サーバ 300 にてショッピングを行った紹介サーバ 200 のユーザを識別可能となっている。

上述した CPU 601 及び NIC 604 等が、このような受理部 206 として機能しうる。

[0060] 算定部 207 は、受理した購入報告に基づいて、識別情報により識別されたユーザに与えるポイントを算定する。

つまり、算定部 207 は、購入報告に含まれる暗号化ユーザ名を復号し、販売サーバ 300 にてショッピングを行ったユーザを識別すると、購入報告に含まれる金額情報に所定のポイント還元率（一例として、0.5%）を乗じて、そのユーザに与えるポイントを算定する。なお、ポイントの算定方式は、一例であり、他の方式により求めてもよい。

上述した CPU 601 等が、このような算定部 207 として機能しうる。

[0061]（販売サーバの概要構成）

図 9 は、本実施形態に係る販売サーバ 300 の概要構成の一例を示すブロ

ック図である。図示するように、販売サーバ300は、販売制御部301と、提供部302と、販売ページ提示部303と、受注部304と、販売管理部305と、報告部306とを備える。

[0062] 販売制御部301は、販売サーバ300全体を制御する。例えば、販売制御部301は、ユーザ端末400や紹介サーバ200との通信を制御すると共に、ユーザ端末400等からの要求に応じた処理を行う。

上述したCPU 601等が、このような販売制御部301として機能しうる。

[0063] 提供部302は、販売サーバ300のコンテンツへアクセスするためのリンク情報を紹介サーバ200に提供する。

具体的に提供部302は、上述した図5に示す紹介ページ700における紹介エリア704を構成させるためのモーションウィジェットと呼ばれるプログラムモジュール（一例として、Java Script（登録商標））を、紹介サーバ200に提供する。

上述したCPU 601及びNIC 604等が、このような提供部302として機能しうる。

[0064] 販売ページ提示部303は、ユーザ端末400からのアクセスに応答して、コンテンツに係る商品等を販売するための販売ページをユーザ端末400に提示する。より詳細には、紹介サーバ200からリダイレクトされたユーザ端末400に、要求されたコンテンツに係る商品等を販売するための販売ページを生成して、端末400に提示する。

具体例として、販売ページ提示部303は、図10に示すような販売ページ800をユーザ端末400に提示する。この販売ページ800には、コンテンツに係る商品等（この例では、商品Y）についての商品画像801、商品説明802、及び、買い物ボタン803が含まれている。

ユーザがコンテンツに係る商品等を欲する場合、買い物ボタン803にマウスカーソル等を合わせてクリックすることで、購入手続に進むことができる。

上述したCPU 601及びNIC 604等が、このような販売ページ提示部303として機能しうる。

[0065] 受注部304は、商品等の購入を受注する。例えば、上述した販売ページ800の買い物ボタン803がユーザによりクリックされ、図示せぬ支払い方法や配達方法の指定、更に、パスワード等の必要な入力が行われると、受注部304は、そのコンテンツに係る商品等の購入を受注する。

上述したCPU 601及びNIC 604等が、このような受注部304として機能しうる。

[0066] 販売管理部305は、ユーザによる販売サーバ300における商品等の購入（つまり、販売サーバ300側からの販売）を管理する。

例えば、販売管理部305は、上述した受注部304にて受注した内容に基づいて、販売履歴情報を蓄積していき、ユーザによる商品等の購入を管理する。

具体例として、販売管理部305は、図11に示すような販売履歴情報900を蓄積し、ユーザによる商品等の購入を管理する。この販売履歴情報900には、一例として、ユーザ名901、販売商品ID902、販売価格903、販売者ID904、紹介サイトID905、及び、暗号化ユーザ名906が含まれている。

なお、ユーザ名901には、販売サーバ300におけるユーザの識別情報がセットされる。また、紹介サイトID905には、紹介サーバ200の識別情報がセットされる。そして、暗号化ユーザ名906には、紹介サーバ200からリダイレクトされた際のリンク情報に含まれていた暗号化ユーザ名がセットされる。具体的には、図7に示すようなリンク情報710における暗号化ユーザ名715が、この暗号化ユーザ名906にセットされる。

上述したCPU 601及びRAM 603等が、このような販売管理部305として機能しうる。

[0067] 報告部306は、所定のタイミング（例えば、1日の終わり等）に、ユーザの識別情報を含む購入報告を、紹介サーバ200に報告する。つまり、販

売サーバ300は、ユーザに与えるポイントを算定させるための購入報告を、紹介サーバ200に送信する。

例えば、報告部306は、上述した図11に示す販売履歴情報900を基にして、購入報告を生成する。具体的に報告部306は、図11の販売価格903及び暗号化ユーザ名906を含む購入報告を生成し、紹介サーバ200に報告する。

上述したCPU 601及びNIC 604等が、このような報告部306として機能しうる。

[0068] (各サーバの動作)

以下、このような構成の紹介サーバ200及び、販売サーバ300の動作について図面を参照して説明する。図12は、紹介サーバ200が実行する紹介制御処理の流れを示すフローチャートである。また、図13は、販売サーバ300が実行する販売制御処理の流れを示すフローチャートである。

最初に、図12の紹介制御処理を参照して、紹介サーバ200の動作を説明する。

[0069] まず、紹介サーバ200は、紹介ページを提示する(ステップS21)。

すなわち、紹介ページ提示部202は、ユーザ端末400からのアクセスに応答して、販売サーバ300のコンテンツを紹介するための紹介ページをユーザ端末400に提示する。

具体的に紹介ページ提示部202は、上述した図5に示すような紹介ページ700を端末400に提示する。

[0070] 紹介サーバ200は、リンク情報が選択されたか否かを判別する(ステップS22)。

すなわち、受付部203は、提示した紹介ページにおけるリンク情報の選択を、端末から受け付けたかどうかを判別する。

具体的に受付部203は、上述した図5に示す紹介ページ700の紹介エリア704における何れかのコンテンツ(何れかの商品画像)が、ユーザ端末400からクリック操作されたかどうかを判別する。

紹介サーバ２００は、リンク情報が選択されていないと判別すると（ステップＳ２２；Ｎｏ）、ステップＳ２１に処理を戻す。なお、ここでは省略しているが、ユーザ端末４００にて他の操作がなされた場合、紹介サーバ２００は、その操作に応じた処理を適宜行うものとする。

[0071] 一方、リンク情報が選択されたと判別した場合に（ステップＳ２２；Ｙｅｓ）、紹介サーバ２００は、ユーザがログイン済みか否かを判別する（ステップＳ２３）。

紹介サーバ２００は、ユーザがログイン済みでないと判別すると（ステップＳ２３；Ｎｏ）、認証ダイアログを提示してユーザを認証する（ステップＳ２４）。

例えば、紹介制御部２０１は、紹介ページ提示部２０２を制御して、上述した図８に示すような認証ダイアログをユーザ端末４００に提示して、ユーザにログインさせる。

[0072] 一方、ユーザがログイン済みであると判別した場合（ステップＳ２３；Ｙｅｓ）、もしくは、上記ステップＳ２４にてユーザを認証した後、紹介サーバ２００は、選択されたリンク情報のプレースホルダ文字列を、ユーザの識別情報に置換する（ステップＳ２５）。

すなわち、置換部２０４は、リンク情報に含まれるプレースホルダ文字列を、紹介サーバ２００におけるユーザ名（ユーザＩＤ）を基に、所定の暗号化を施して生成した文字列に置換する。

具体的に置換部２０４は、上述した図６のプレースホルダ文字列７１３を、暗号化ユーザ名７１５に置き換えて、上述した図７のリンク情報７１０を生成する。

[0073] 紹介サーバ２００は、置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスを、ユーザ端末４００に指示する（ステップＳ２６）。

すなわち、指示部２０５は、上述した図７のリンク情報７１０のリダイレクト依頼文字列７１１を受け、ユーザ端末４００をリダイレクト先文字列７１２で示される販売サーバ３００へ、暗号化ユーザ名７１５及び、コンテン

ツ詳細文字列 7 1 4 を伴って、リダイレクトさせる。

[0074] その後、紹介サーバ 2 0 0 は、識別情報を含む購入報告を、販売サーバ 3 0 0 から受理する（ステップ S 2 7）。

すなわち、受理部 2 0 6 は、上記ステップ S 2 6 にて、販売サーバ 3 0 0 へリダイレクトさせたユーザ端末 4 0 0（より詳細にはユーザ）が、紹介したコンテンツに係る商品等を購入した場合に、所定のタイミング（例えば、1 日の終わり）に、販売サーバ 3 0 0 から報告される購入報告を受理する。

この識別情報には、上述した図 7 のリンク情報 7 1 0 における暗号化ユーザ名 7 1 5 と同じものが使用される。つまり、紹介サーバ 2 0 0 側で復号化してユーザ名を取得でき、販売サーバ 3 0 0 にてショッピングを行った紹介サーバ 2 0 0 のユーザを識別可能となっている。

[0075] そして、紹介サーバ 2 0 0 は、ポイントを算定して、ユーザに付与する（ステップ S 2 8）。

すなわち、算定部 2 0 7 は、上記ステップ S 2 7 にて受理した購入報告に基づいて、識別情報により識別されたユーザに与えるポイントを算定する。

具体的に算定部 2 0 7 は、購入報告に含まれる暗号化ユーザ名を復号し、販売サーバ 3 0 0 にてショッピングを行ったユーザを識別すると、購入報告に含まれる金額情報に所定のポイント還元率（一例として、0. 5 %）を乗じて、そのユーザに与えるポイントを算定する。なお、ポイントの算定方式は、一例であり、他の方式により求めてもよい。

[0076] この紹介制御処理にて、紹介サーバ 2 0 0 の動作をより分かり易くするために、ステップ S 2 7, S 2 8 を含めた 1 つのフローチャートにて説明したが、これらステップ S 2 7, S 2 8 は、別処理（別のフローチャート）に分けて、処理を行ってもよい。

[0077] 続いて、図 1 3 の販売制御処理を参照して、販売サーバ 3 0 0 の動作を説明する。

[0078] まず、販売サーバ 3 0 0 は、販売サーバ 3 0 0 のコンテンツへアクセスするためのリンク情報を、紹介サーバ 2 0 0 に提供する（ステップ S 3 1）。

すなわち、提供部302は、例えば、上述した図5に示す紹介ページ700における紹介エリア704を構成させるためのモーションウィジェットと呼ばれるプログラムモジュール（一例として、Java Script（登録商標））を、紹介サーバ200に提供する。

[0079] 販売サーバ300は、販売ページを提示する（ステップS32）。

すなわち、販売ページ提示部303は、紹介サーバ200からリダイレクトされたユーザ端末400に、要求されたコンテンツに係る商品等を販売するための販売ページを生成して、端末400に提示する。

具体的に販売ページ提示部303は、上述した図10に示すような販売ページ800をユーザ端末400に提示する。

[0080] 販売サーバ300は、購入があったか否かを判別する（ステップS33）。

すなわち、受注部304は、販売ページにおけるコンテンツに係る商品等の購入を受注したかどうかを判別する。

販売サーバ300は、購入がなかったと判別すると（ステップS33；No）、ステップS32に処理を戻す。なお、ここでは省略しているが、ユーザ端末400にて他の操作がなされた場合、販売サーバ300は、その操作に応じた処理を適宜行うものとする。

[0081] 一方、購入があったと判別した場合に（ステップS33；Yes）、販売サーバ300は、販売履歴情報を蓄積する（ステップS34）。

すなわち、販売管理部305は、ユーザの購入操作に応じて、例えば、上述した図11に示すような販売履歴情報900を蓄積する。

[0082] 販売サーバ300は、識別情報を含む購入報告を、紹介サーバ200に報告する（ステップS35）。

すなわち、報告部306は、所定のタイミング（例えば、1日の終わり等）に、ユーザの識別情報を含む購入報告を、紹介サーバ200に報告する。つまり、販売サーバ300は、ユーザに与えるポイントを算定させるための購入報告を、紹介サーバ200に送信する。

具体的に報告部306は、上述した図11の販売価格903及び暗号化ユーザ名906を含む購入報告を生成し、紹介サーバ200に報告する。

[0083] この販売制御処理にて、販売サーバ300の動作をより分かり易くするために、ステップS35を含めた1つのフローチャートにて説明したが、このステップS35は、別処理（別のフローチャート）に分けて、処理を行ってもよい。

[0084] これらの紹介制御処理、及び、販売制御処理によって、販売サーバ300のコンテンツへアクセスするためのリンク情報が含まれる紹介ページが、紹介サーバ200からユーザ端末400に提示される。そして、ユーザによってリンク情報が選択されると、リンク情報に含まれるプレースホルダ文字列を、ユーザの識別情報に置換し、置換済のリンク情報によるコンテンツへのアクセスを、ユーザ端末400に指示する。そのため、ユーザ端末400は、ユーザの識別情報を伴って、販売サーバ300のコンテンツへアクセスすることになる。

そして、販売サーバ300にて商品等の購入が行われると、渡されたユーザの識別情報と共に販売履歴情報に蓄積される。その後、所定のタイミングで、ユーザの識別情報を含む購入報告が、販売サーバ300から紹介サーバ200にもたらされる。このため、購入報告を受け取った紹介サーバ200は、受理した購入報告に基づいて、ポイントを算定し、識別情報により識別されたユーザに付与する。

この結果、簡易な仕組みにて、紹介サーバ200を経由して販売サーバ300へアクセスしたユーザに、紹介サーバ200のポイントを付与できる。

[0085] （他の実施形態）

上記の実施形態では、紹介サーバ200の置換部204にて、リンク情報のプレースホルダ文字列を、暗号化ユーザ名に置き換える場合について説明したが、ユーザを識別可能となる他の情報に置き換えてもよい。

例えば、置換部204は、リンク情報のプレースホルダ文字列をユーザ端末400のセッション情報に置き換えてもよい。この場合、紹介サーバ200

0は、このセッション情報をユーザ名と対応付けて記憶しておく。

その後、受理部206が、識別情報（この場合セッション情報）を含む購入報告を販売サーバ300から受け取ると、算定部207は、記憶した中から同一のセッション情報を検索し、検索したセッション情報に対応付けられたユーザ名のユーザにポイントを付与する。

この場合も、簡易な仕組みにて、紹介サーバ200を経由して販売サーバ300へアクセスしたユーザに、紹介サーバ200のポイントを付与できる。

[0086] 上記の実施形態では、紹介サーバ200から正当に紹介されたユーザ端末400が、販売サーバ300のコンテンツへアクセスすることを前提として説明したが、不正なリンク情報によるアクセスに対応できるようにしてもよい。例えば、あたかも紹介サーバ200を経由して販売サーバ300にアクセスしたかのような不正なリダイレクトURL等をユーザ端末400に入力して、販売サーバ300にアクセスした場合に、特別なページを表示したり、紹介サーバ200にトップページにリダイレクトさせてもよい。

例えば、販売サーバ300は、リファラ（referrer）やクッキーに含まれるセッション情報を使用し、正当なリンク情報によるアクセスかどうかを判別する。そして、正当なリンク情報によるアクセスであると判別できた場合に限り、ユーザ端末400にコンテンツに係る販売ページを提示する。

産業上の利用可能性

[0087] 以上説明したように、本発明によれば、簡易な仕組みにて、他サイトを経由して自サイトへアクセスしたユーザに、当該他サイトのポイントを付与できる販売サーバ、紹介サーバ、販売システム、販売制御方法、紹介制御方法、記録媒体、および、プログラムを提供することができる。

符号の説明

[0088] 100 販売システム
101 CPU
102 ROM

- 1 0 3 R A M
- 1 0 4 インターフェース
- 1 0 5 センサモジュール
- 1 0 6 外部メモリ
- 1 0 7 DVD-ROMドライブ
- 1 0 8 画像処理部
- 1 0 9 音声処理部
- 1 1 0 N I C
- 2 0 0 紹介サーバ
- 2 0 1 紹介制御部
- 2 0 2 紹介ページ提示部
- 2 0 3 受付部
- 2 0 4 置換部
- 2 0 5 指示部
- 2 0 6 受理部
- 2 0 7 算定部
- 3 0 0 販売サーバ
- 3 0 1 販売制御部
- 3 0 2 提供部
- 3 0 3 販売ページ提示部
- 3 0 4 受注部
- 3 0 5 販売管理部
- 3 0 6 報告部
- 4 0 0 ユーザ端末
- 5 0 0 インターネット
- 6 0 0 情報処理装置
- 6 0 1 C P U
- 6 0 2 R O M

- 603 RAM
- 604 NIC
- 605 画像処理部
- 606 音声処理部
- 607 DVD-ROMドライブ
- 608 インタフェース
- 609 外部メモリ
- 610 コントローラ
- 611 モニタ
- 612 スピーカ

請求の範囲

- [請求項1] 紹介サーバからコンテンツが紹介された端末に、該コンテンツを含む販売ページを提示する販売サーバであって、
- 前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報であって前記紹介サーバにアクセスした前記端末のユーザにより選択され得るリンク情報を、前記紹介サーバに提供する提供部、
- 前記提供したリンク情報が前記端末のユーザにより選択され、前記紹介サーバにより、該リンク情報に含まれるプレースホルダ文字列が前記ユーザを識別する識別情報に置換された後、該置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスに応答して、前記端末に前記コンテンツを含む販売ページを提示する提示部、
- 前記販売ページを提示した前記端末の前記ユーザによる当該販売サーバにおける購入を管理する管理部、
- 前記管理される前記ユーザの購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記ユーザに与えるポイントを算定させるために前記紹介サーバに報告する報告部、を備える、
- ことを特徴とする販売サーバ。
- [請求項2] 請求項1に記載の販売サーバであって、
- 前記提供部は、前記コンテンツへのリダイレクト、及び、プレースホルダ文字列を含むURL (Uniform Resource Locator) 情報を生成するプログラムモジュールを前記紹介サーバに提供することで、前記リンク情報を提供する、
- ことを特徴とする販売サーバ。
- [請求項3] 請求項1に記載の販売サーバであって、
- 前記提示部は、前記紹介サーバから前記置換済のリンク情報によりリダイレクトされたことが判別された場合に限り、前記端末に前記コンテンツを含む販売ページを提示する、
- ことを特徴とする販売サーバ。

[請求項4] 販売サーバのコンテンツを端末のユーザに紹介する紹介サーバであって、

 前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報が含まれる紹介ページを前記端末に提示する提示部、

 前記提示した紹介ページにおける前記リンク情報の選択を、前記端末から受け付ける受付部、

 前記選択されたリンク情報に含まれるプレースホルダ文字列を、前記ユーザを識別する識別情報に置換する置換部、

 前記置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスを、前記端末に指示する指示部、

 前記ユーザの前記販売サーバにおける購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記販売サーバから受理する受理部、

 前記受理した購入報告に基づいて、前記識別情報により識別された前記ユーザに与えるポイントを算定する算定部、を備え、

 前記紹介ページにて前記リンク情報が選択された際に、前記ユーザが当該紹介サーバにログインしていなければ、当該紹介サーバは、前記ユーザを前記端末から当該紹介サーバにログインさせた後、前記置換部に前記プレースホルダ文字列を前記識別情報に置換させる、

 ことを特徴とする紹介サーバ。

[請求項5] 紹介サーバからコンテンツが紹介された端末に、該コンテンツを含む販売ページを販売サーバにて提示する販売システムであって、

 前記販売サーバは、

 前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報であって前記紹介サーバにアクセスした前記端末のユーザにより選択され得るリンク情報を、前記紹介サーバに提供する提供部、

 前記提供したリンク情報が前記端末のユーザにより選択され、前記紹介サーバにより、該リンク情報に含まれるプレースホルダ文字列が前記ユーザを識別する識別情報に置換された後、該置換済のリンク情

報による前記コンテンツへのアクセスに応答して、前記端末に前記コンテンツを含む販売ページを提示する販売ページ提示部、

前記販売ページを提示した前記端末の前記ユーザによる前記販売サーバにおける購入を管理する管理部、

前記管理される前記ユーザの購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記紹介サーバに報告する報告部、を備え、

前記紹介サーバは、

前記販売サーバから提供された前記リンク情報が含まれる紹介ページを前記端末に提示する紹介ページ提示部、

前記提示した紹介ページにおける前記リンク情報の選択を、前記端末から受け付ける受付部、

前記選択されたリンク情報に含まれる前記プレースホルダ文字列を、前記ユーザを識別する識別情報に置換する置換部、

前記置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスを、前記端末に指示する指示部、

前記販売サーバから報告された購入報告を、前記販売サーバから受理する受理部、

前記受理した購入報告に基づいて、前記識別情報により識別された前記ユーザに与えるポイントを算定する算定部、を備え、

前記紹介サーバは、前記紹介ページにて前記リンク情報が選択された際に、前記ユーザが前記紹介サーバにログインしていなければ、前記ユーザを前記端末から前記紹介サーバにログインさせた後、前記置換部に前記プレースホルダ文字列を前記識別情報に置換させる、

ことを特徴とする販売システム。

[請求項6]

紹介サーバからコンテンツが紹介された端末に、該コンテンツを含む販売ページを提示する販売サーバにおける販売制御方法であって、

前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報であって前記紹介サーバにアクセスした前記端末のユーザにより選択され得るリンク情

報を、前記紹介サーバに提供する提供工程、

前記提供したリンク情報が前記端末のユーザにより選択され、前記紹介サーバにより、該リンク情報に含まれるプレースホルダ文字列が前記ユーザを識別する識別情報に置換された後、該置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスに応答して、前記端末に前記コンテンツを含む販売ページを提示する提示工程、

前記販売ページを提示した前記端末の前記ユーザによる当該販売サーバにおける購入を管理する管理工程、

前記管理される前記ユーザの購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記ユーザに与えるポイントを算定させるために前記紹介サーバに報告する報告工程、を備える、

ことを特徴とする販売制御方法。

[請求項7]

販売サーバのコンテンツを端末のユーザに紹介する紹介サーバにおける紹介制御方法であって、

前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報が含まれる紹介ページを前記端末に提示する提示工程、

前記提示した紹介ページにおける前記リンク情報の選択を、前記端末から受け付ける受付工程、

前記選択されたリンク情報に含まれるプレースホルダ文字列を、前記ユーザを識別する識別情報に置換する置換工程、

前記置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスを、前記端末に指示する指示工程、

前記ユーザの前記販売サーバにおける購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記販売サーバから受理する受理工程、

前記受理した購入報告に基づいて、前記識別情報により識別された前記ユーザに与えるポイントを算定する算定工程、を備え、

前記紹介ページにて前記リンク情報が選択された際に、前記ユーザが当該紹介サーバにログインしていなければ、当該紹介サーバは、前

記ユーザを前記端末から当該紹介サーバにログインさせた後、前記置換工程にて前記プレースホルダ文字列を前記識別情報に置換させる、
ことを特徴とする紹介制御方法。

[請求項8]

紹介サーバからコンテンツが紹介された端末に、該コンテンツを含む販売ページを提示するコンピュータを、

前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報であって前記紹介サーバにアクセスした前記端末のユーザにより選択され得るリンク情報を、前記紹介サーバに提供する提供部、

前記提供したリンク情報が前記端末のユーザにより選択され、前記紹介サーバにより、該リンク情報に含まれるプレースホルダ文字列が前記ユーザを識別する識別情報に置換された後、該置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスに応答して、前記端末に前記コンテンツを含む販売ページを提示する提示部、

前記販売ページを提示した前記端末の前記ユーザによる当該コンピュータにおける購入を管理する管理部、

前記管理される前記ユーザの購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記ユーザに与えるポイントを算定させるために前記紹介サーバに報告する報告部、

として機能させることを特徴とするプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

[請求項9]

販売サーバのコンテンツを端末のユーザに紹介するコンピュータを、

前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報が含まれる紹介ページを前記端末に提示する提示部、

前記提示した紹介ページにおける前記リンク情報の選択を、前記端末から受け付ける受付部、

前記選択されたリンク情報に含まれるプレースホルダ文字列を、前記ユーザを識別する識別情報に置換する置換部、

前記置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスを、前記端末に指示する指示部、

前記ユーザの前記販売サーバにおける購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記販売サーバから受理する受理部、

前記受理した購入報告に基づいて、前記識別情報により識別された前記ユーザに与えるポイントを算定する算定工程、として機能させ、

前記紹介ページにて前記リンク情報が選択された際に、前記ユーザが当該コンピュータにログインしていなければ、当該コンピュータは、前記ユーザを前記端末から当該コンピュータにログインさせた後、前記置換部に前記プレースホルダ文字列を前記識別情報に置換させる、

ように機能させることを特徴とするプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

[請求項10]

紹介サーバからコンテンツが紹介された端末に、該コンテンツを含む販売ページを提示するコンピュータを、

前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報であって前記紹介サーバにアクセスした前記端末のユーザにより選択され得るリンク情報を、前記紹介サーバに提供する提供部、

前記提供したリンク情報が前記端末のユーザにより選択され、前記紹介サーバにより、該リンク情報に含まれるプレースホルダ文字列が前記ユーザを識別する識別情報に置換された後、該置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスに応答して、前記端末に前記コンテンツを含む販売ページを提示する提示部、

前記販売ページを提示した前記端末の前記ユーザによる当該コンピュータにおける購入を管理する管理部、

前記管理される前記ユーザの購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記ユーザに与えるポイントを算定させるために前記紹介サーバに報告する報告部、

として機能させることを特徴とするプログラム。

[請求項11]

販売サーバのコンテンツを端末のユーザに紹介するコンピュータを

、

前記コンテンツへアクセスするためのリンク情報が含まれる紹介ページを前記端末に提示する提示部、

前記提示した紹介ページにおける前記リンク情報の選択を、前記端末から受け付ける受付部、

前記選択されたリンク情報に含まれるプレースホルダ文字列を、前記ユーザを識別する識別情報に置換する置換部、

前記置換済のリンク情報による前記コンテンツへのアクセスを、前記端末に指示する指示部、

前記ユーザの前記販売サーバにおける購入報告であって前記識別情報を含む購入報告を、前記販売サーバから受理する受理部、

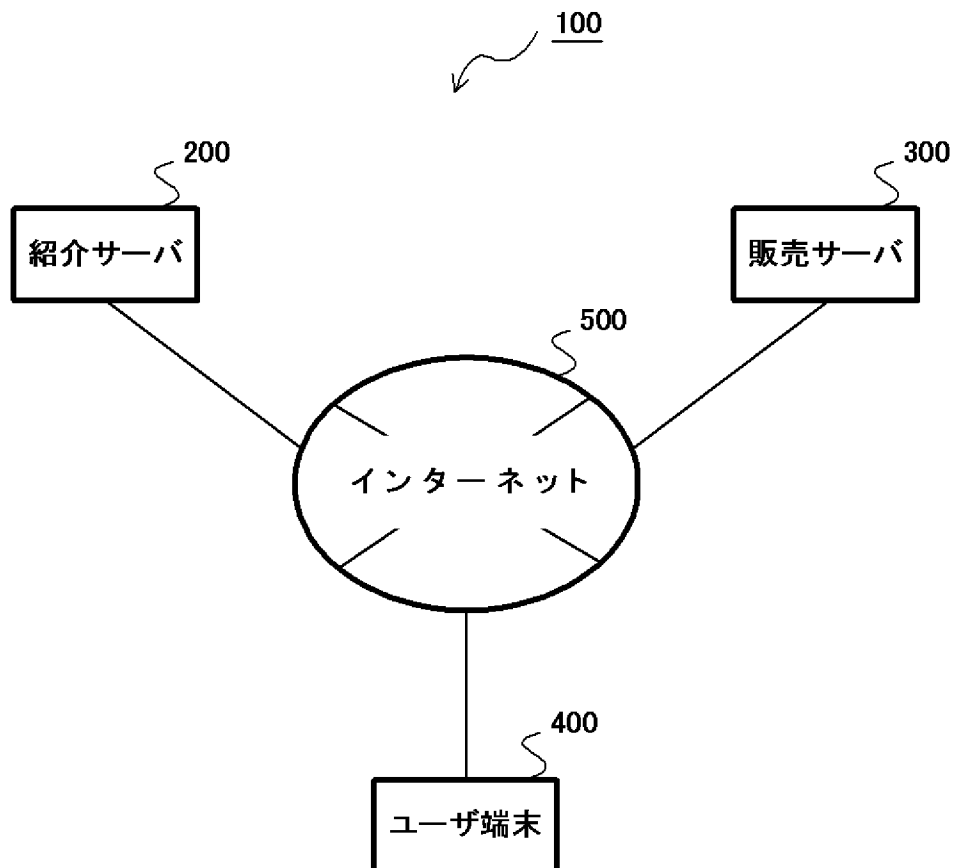
前記受理した購入報告に基づいて、前記識別情報により識別された前記ユーザに与えるポイントを算定する算定工程、として機能させ、

前記紹介ページにて前記リンク情報が選択された際に、前記ユーザが当該コンピュータにログインしていなければ、当該コンピュータは、前記ユーザを前記端末から当該コンピュータにログインさせた後、前記置換部に前記プレースホルダ文字列を前記識別情報に置換させる

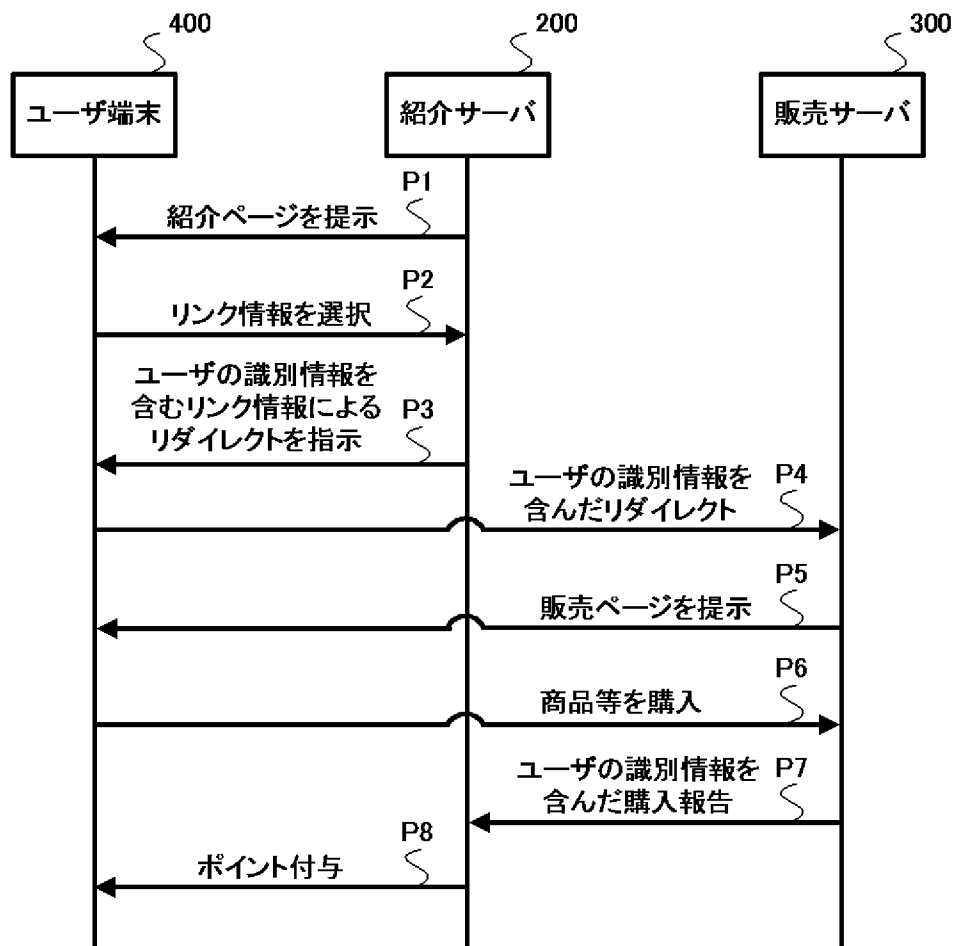
、

ように機能させることを特徴とするプログラム。

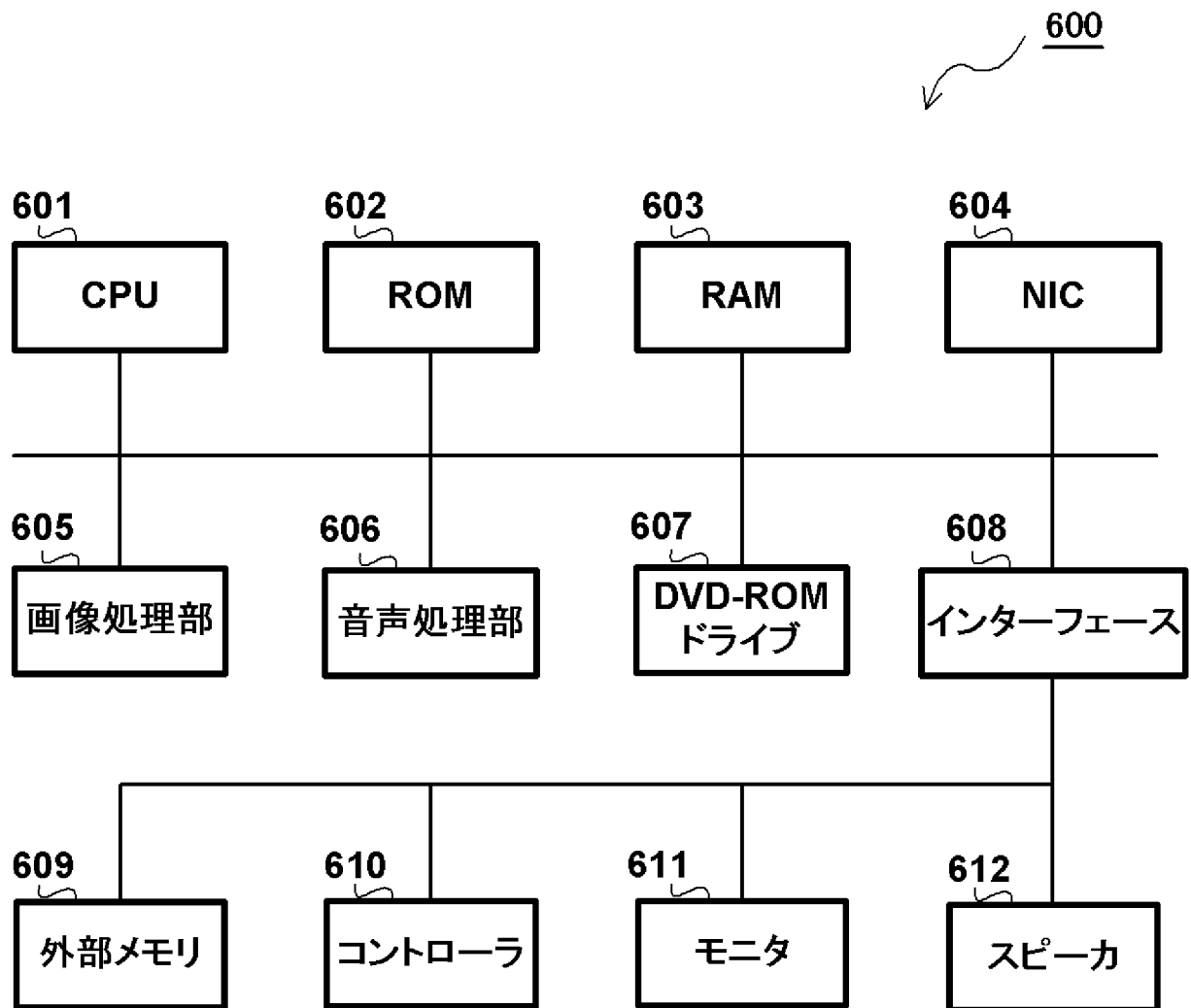
[図1]



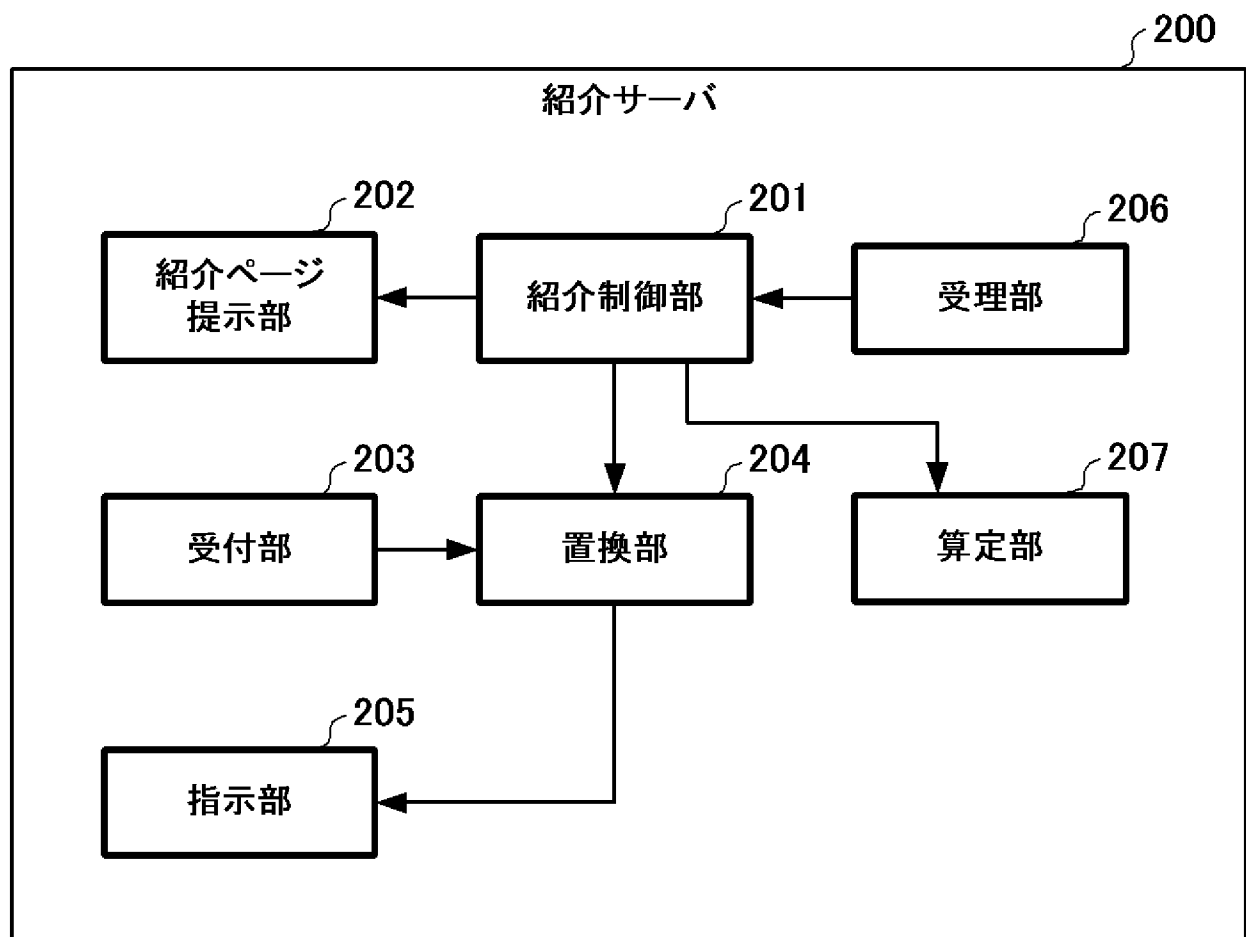
[図2]



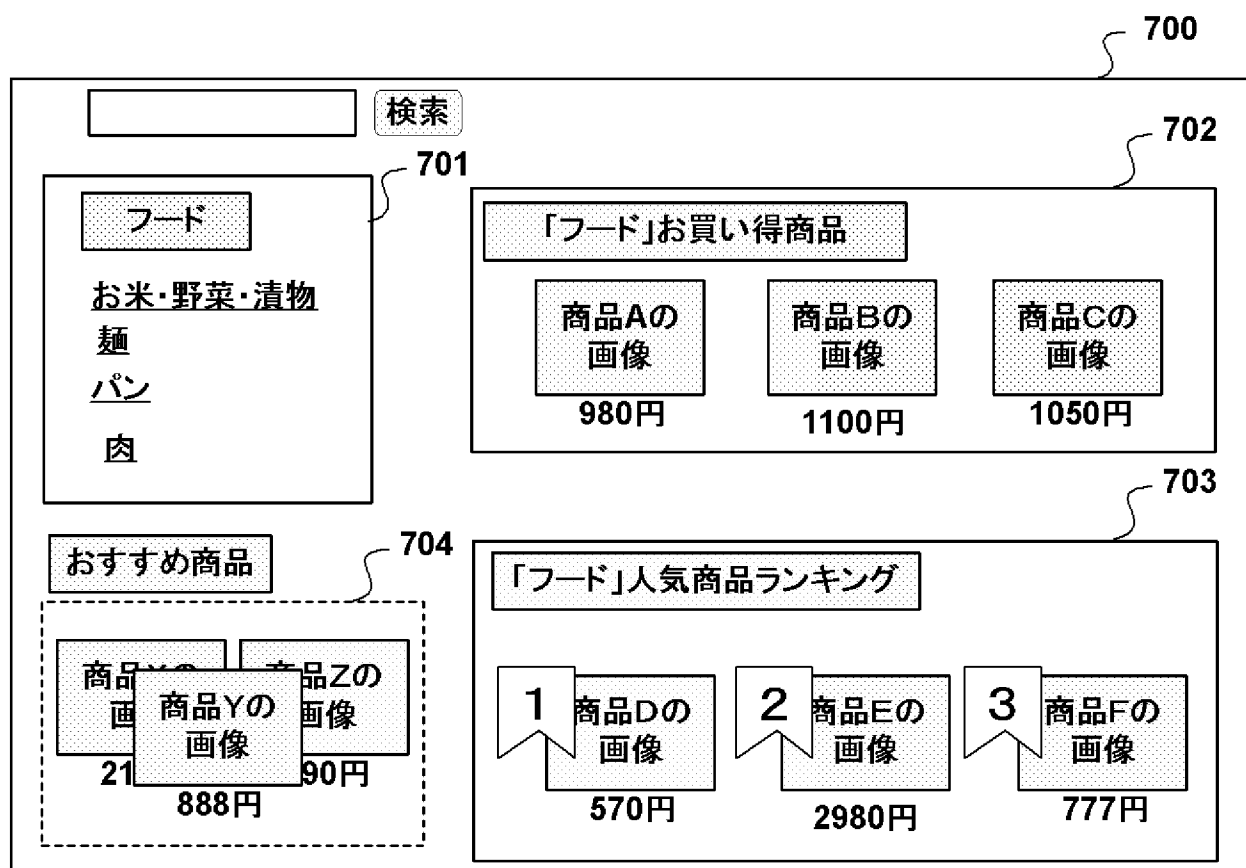
[図3]



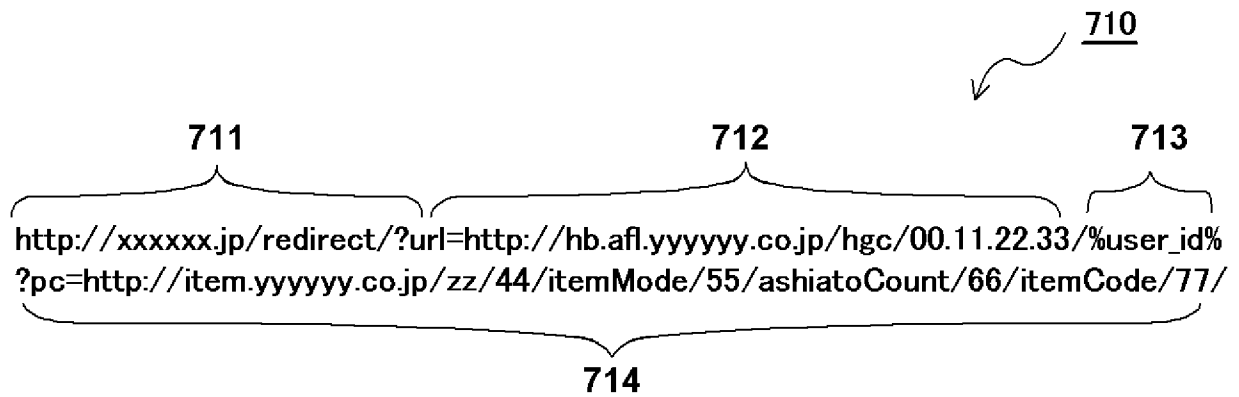
[図4]



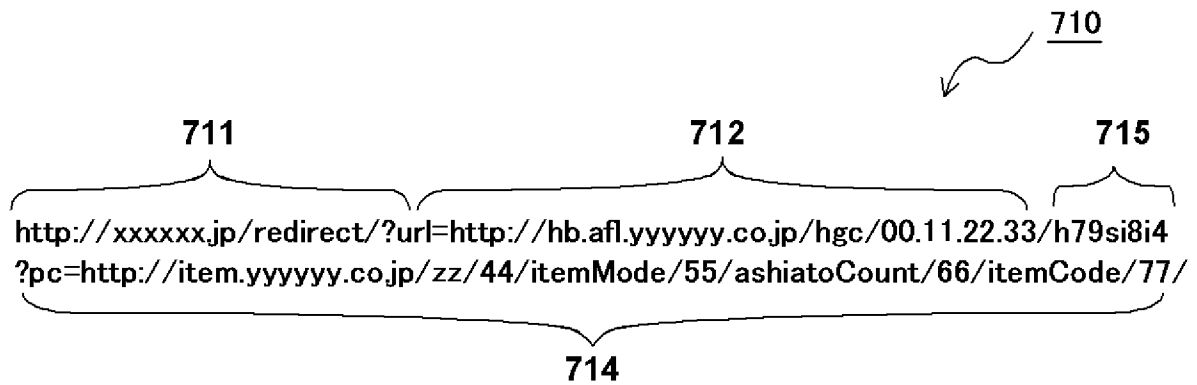
[図5]



[図6]



[図7]



[図8]

720

ログインしていません

下記の項目を入力し、
ログインボタンを押してください。

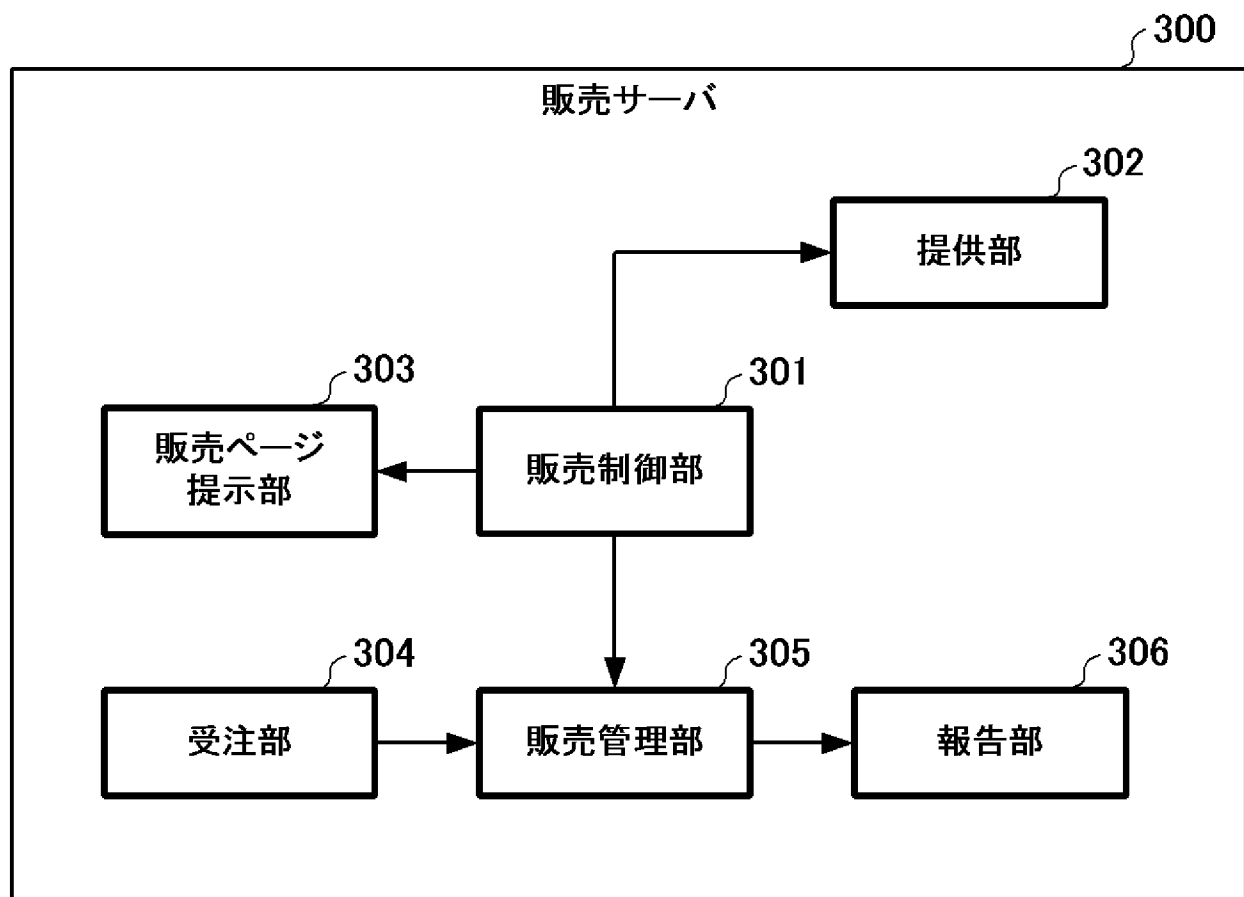
ユーザ名

パスワード

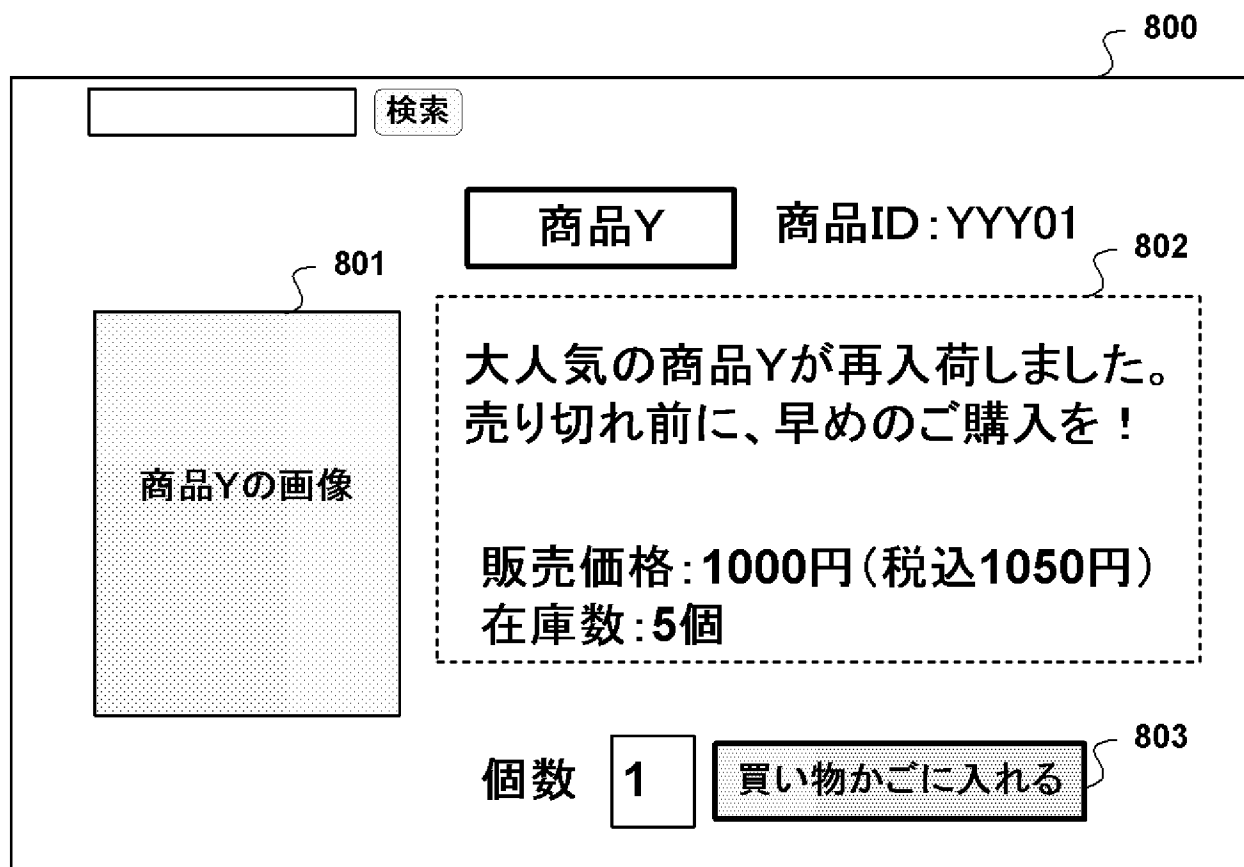
[パスワードを忘れた方](#)

ログイン

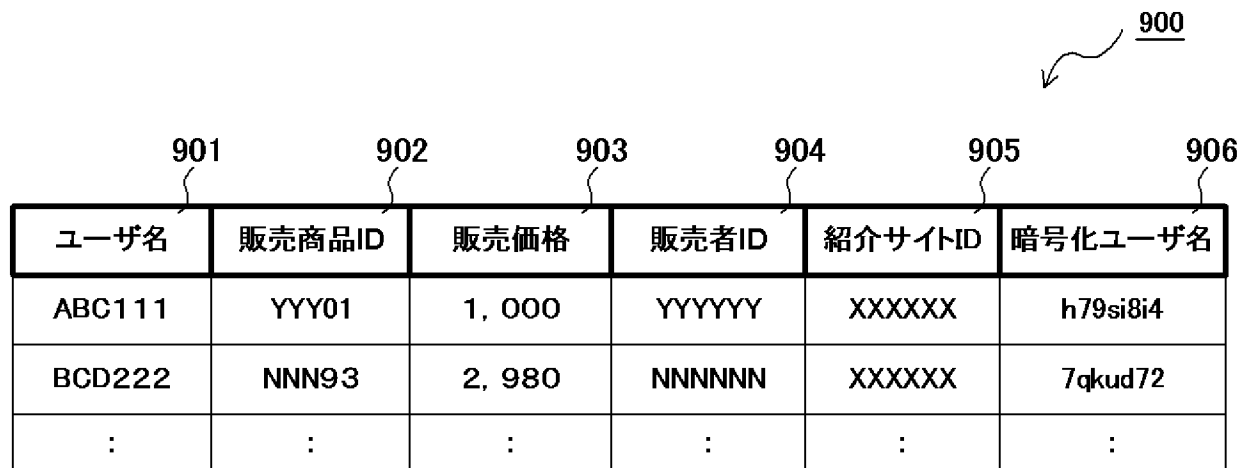
[図9]



[図10]

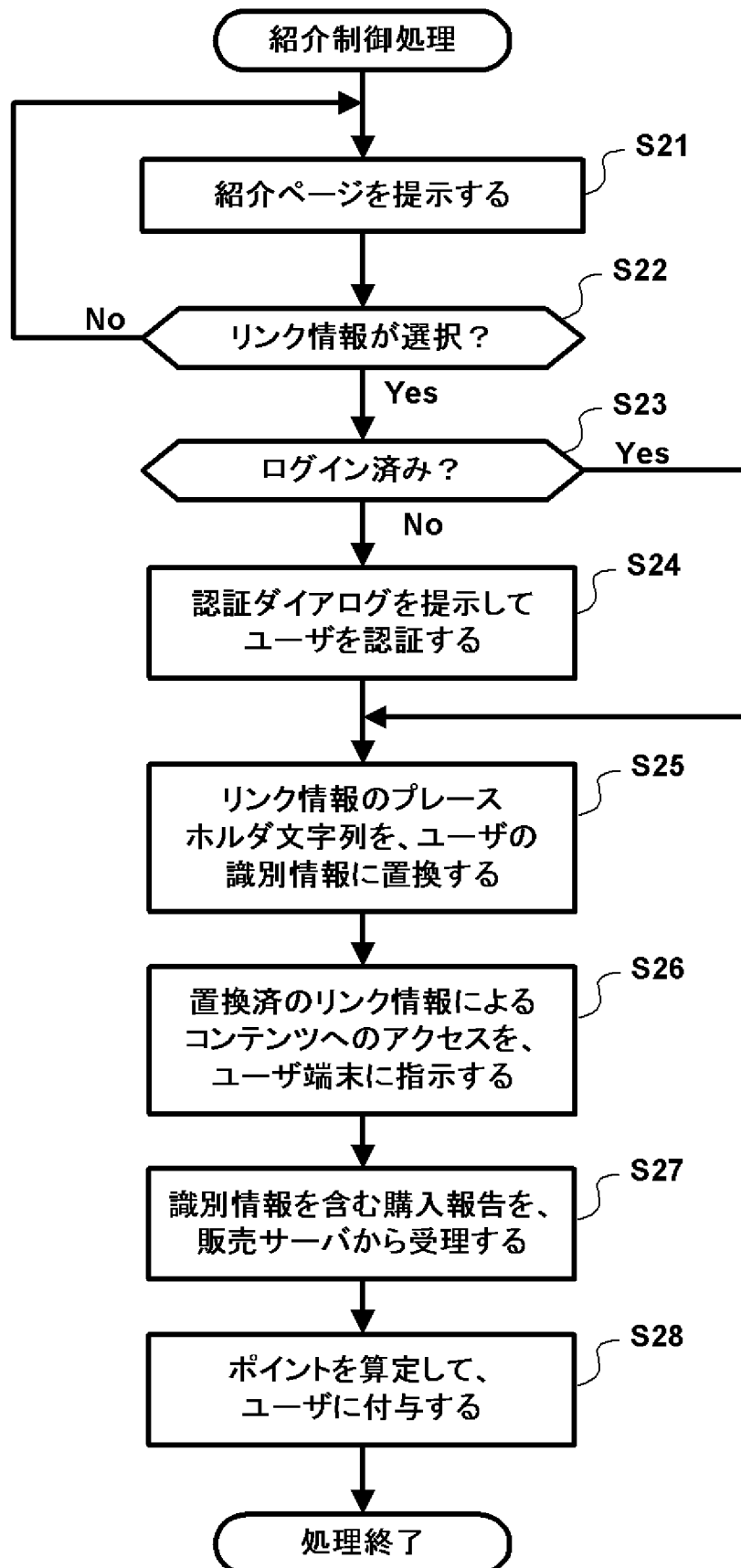


[図11]

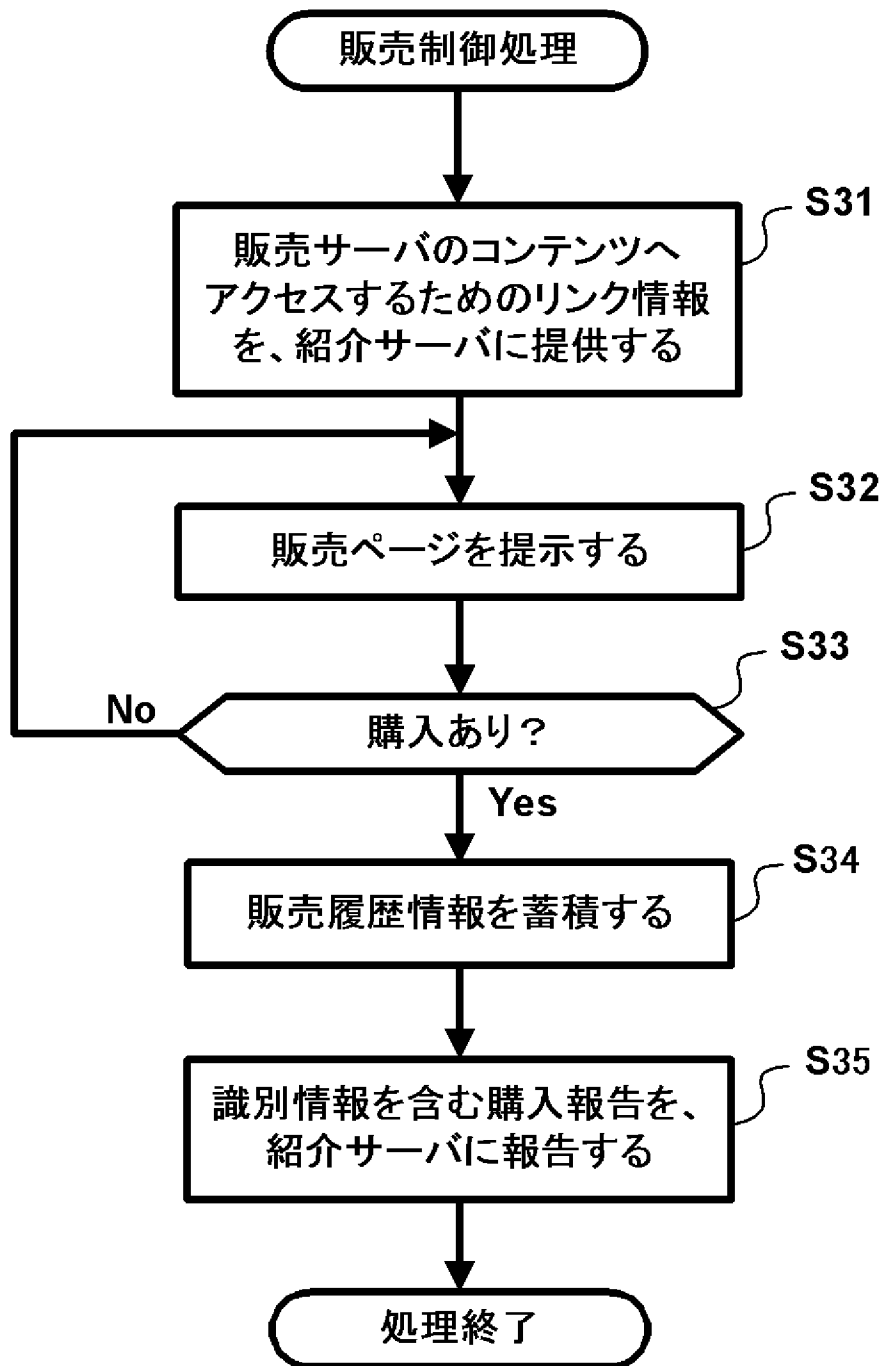


ユーザ名	販売商品ID	販売価格	販売者ID	紹介サイトID	暗号化ユーザ名
ABC111	YYY01	1, 000	YYYYYY	XXXXXX	h79si8i4
BCD222	NNN93	2, 980	NNNNNN	XXXXXX	7qkud72
:	:	:	:	:	:

[図12]



[図13]



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2013/066207

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

G06Q30/06(2012.01) i, G06Q30/02(2012.01) i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

G06Q30/06, G06Q30/02

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2013

Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2013 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2013

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2010-9207 A (Itac Inc.), 14 January 2010 (14.01.2010), columns 23 to 117; fig. 1 to 11 (Family: none)	1-11
Y	JP 2001-125956 A (Kazuhisa TAKAI), 11 May 2001 (11.05.2001), columns 6 to 11; fig. 1 to 3 (Family: none)	1-11
Y	JP 2008-52383 A (Grandim Co., Ltd.), 06 March 2008 (06.03.2008), columns 26 to 90; fig. 1 to 15 (Family: none)	4, 7, 9, 11



Further documents are listed in the continuation of Box C.



See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

05 August, 2013 (05.08.13)

Date of mailing of the international search report

13 August, 2013 (13.08.13)

Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2013/066207

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP 2005-202734 A (Dainippon Printing Co., Ltd.), 28 July 2005 (28.07.2005), entire text; all drawings (Family: none)	1-11

A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（I P C）） Int.Cl. G06Q30/06(2012.01)i, G06Q30/02(2012.01)i			
B. 調査を行った分野 調査を行った最小限資料（国際特許分類（I P C）） Int.Cl. G06Q30/06, G06Q30/02			
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 日本国実用新案公報 1 9 2 2 - 1 9 9 6 年 日本国公開実用新案公報 1 9 7 1 - 2 0 1 3 年 日本国実用新案登録公報 1 9 9 6 - 2 0 1 3 年 日本国登録実用新案公報 1 9 9 4 - 2 0 1 3 年			
国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）			
C. 関連すると認められる文献			
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号	
Y	JP 2010-9207 A（株式会社アイタック）2010.01.14, 第23-117欄, 第1-11図（ファミリーなし）	1-11	
Y	JP 2001-125956 A（高井 和久）2001.05.11, 第6-11欄, 第1-3図（ファミリーなし）	1-11	
Y	JP 2008-52383 A（株式会社グランディム）2008.03.06, 第26-90欄, 第1-15図（ファミリーなし）	4, 7, 9, 11	
☒ C欄の続きにも文献が列挙されている。 ☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。			
* 引用文献のカテゴリー 「A」 特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」 国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」 優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す） 「O」 口頭による開示、使用、展示等に言及する文献 「P」 国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願日の後に公表された文献 「T」 国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「X」 特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」 特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの 「&」 同一パテントファミリー文献			
国際調査を完了した日 0 5 . 0 8 . 2 0 1 3		国際調査報告の発送日 1 3 . 0 8 . 2 0 1 3	
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁（I S A / J P） 郵便番号1 0 0 - 8 9 1 5 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号		特許庁審査官（権限のある職員） 田付 徳雄 電話番号 0 3 - 3 5 8 1 - 1 1 0 1 内線 3 5 6 2	5 L 3 2 4 3

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
A	JP 2005-202734 A (大日本印刷株式会社) 2005.07.28, 全文, 全図 (ファミリーなし)	1-11